

令和7年10月30日
愛媛大学

愛媛大学大学院農学研究科附属ハダカムギ開発研究センター 裸麦が創る食と農の未来フォーラム 2025 開催について

愛媛大学大学院農学研究科では、裸麦遺伝資源コレクションを構築し、それを活用した機能性及び生産性に関わる優良形質の選抜と品種開発を行うとともに、実需者ニーズを反映した有効活用法を開発することで、裸麦の生産振興と需要拡大に貢献することを目的として、「ハダカムギ開発研究センター」を設置しております。

このたび、「裸麦が創る食と農の未来フォーラム 2025」を開催いたします。

今回は、調理科学的視点からみた裸麦の用途拡大をテーマとして、健康機能性等の裸麦の特徴や用途拡大の可能性について、産官学の各々の視点から紹介し、裸麦の利用拡大や消費拡大を図るきっかけとすることを目的としています。

つきましては、地域へ広く周知いただきますとともに、取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時：令和7年11月29日（土）13時00分～15時30分

場 所：愛媛大学地域協働センター中予（東温市田窪 300-2）

開催方法：対面及びオンライン

定 員：対面 80 人、オンライン 300 人（先着順）

参 加 費：無料

参加申込：参加申込みは、別紙チラシの二次元コードからお申し込みください。
当日参加も可能です。

<お願い>

事前取材の参加者数を把握するため、取材に来られる場合は11月25日（火）12:00までに、電話又はメールにて下記担当までご一報ください。

※送付資料 3 枚（本紙を含む）

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学大学院農学研究科附属

ハダカムギ開発研究センター長 荒木 卓哉

TEL:089-946-9526

Mail: hbarley@agr.ehime-u.ac.jp

裸麦が創る食と農の未来フォーラム2025

～調理科学的視点からみた裸麦の用途拡大～

共催：愛媛大学大学院農学研究科附属ハダカムギ開発研究センター、東温市、
ライフサポート産業支援事業「ハダカムギ食品機能性商品」研究部会

後援：愛媛県、愛媛大学地域協働センター、愛媛新聞、南海放送、テレビ愛媛、愛媛朝日テレビ、あいテレビ

協力：中国四国農政局

主催者挨拶 治多 伸介（愛媛大学大学院農学研究科長）

共催挨拶 加藤 章（東温市長）

協力挨拶 猪上 誠介（中国四国農政局次長）

講演

座長：荒木 卓哉

（愛媛大学大学院農学研究科
附属ハダカムギ開発研究センター長）

13:15-13:35

1. はだか麦をめぐる現状

猪上 誠介 氏（中国四国農政局次長）

13:35-14:00

2. 愛媛の裸麦の現状と今後について

真木 健司 氏（愛媛県農林水産部農業振興局長）

14:00-14:25

3. はだか麦の可能性を考える

三成 由美 氏（中村学園大学栄養科学部 名誉教授）

14:25-14:40 休憩

14:40-15:05

4. 大麦粉の利用拡大に向けて

ー大麦粉の粒度の効果と大麦粉の規格化についてー

池田 達哉 氏

（農研機構西日本農業研究センター
農業技術コミュニケーション）

15:05-15:30

5. はだか麦の新規用途開発における現状と課題

垣原 登志子 氏

（愛媛大学大学院農学研究科附属
ハダカムギ開発研究センター 客員教授）

閉会挨拶 岡本 隆

（愛媛大学地域協働センター中予 センター長）

（オンライン終了）

講演終了後、裸麦製品の展示をご覧ください

日時等

11月29日（土）13:00～

愛媛大学 地域協働センター中予

（愛媛県東温市田窪300-2）

対面またはオンライン

（いずれも事前登録制）

参加費：無料

概要

裸麦は四国、中国、九州地方で広く生産されており、古くから裸麦を原材料とする味噌や醤油・焼酎など瀬戸内地域の独特の食文化を育んできました。裸麦が日本食品標準成分表への収載を見据え、裸麦の食文化を継承、発展させていきたいと考えております。

裸麦の周知・消費拡大を進めていくためには、健康機能性等の裸麦の特徴を理解してもらうこと、利用してもらうことが重要だと考えております。そこで、裸麦の加工・利用に関する理解を深め、用途拡大を図るきっかけとするために、本フォーラムを開催します。

参加申込方法

事前登録制としています。参加を希望する方は、右記QRコードからお申込みください。

または、申込フォーム <https://forms.office.com/r/HKnEbXwUFG> からのお申し込み可能です。

（登録締切：2025年11月25日（火）12:00、定員：対面；先着80名、オンライン；先着300名）

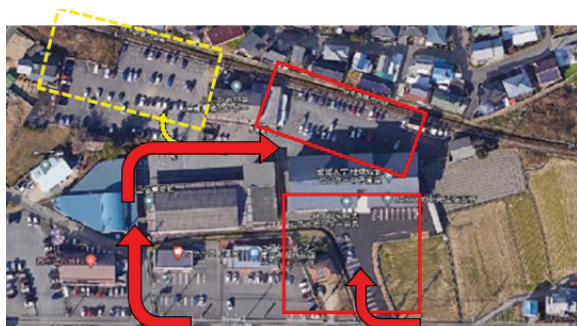


会場案内・駐車場

会場 愛媛大学地域協働センター中予
会場住所 〒791-0212 愛媛県東温市田窪300-2



最寄り駅
伊予鉄道横河原線 田窪駅
徒歩7分



赤枠の場所へ駐車をしてください

矢印は駐車場への進入方法になります

商品展示協力企業

株式会社 母恵夢本舗 J A 全農 えひめ
有限会社 ジェイ・ウィングファーム
株式会社 曾我増平商店
亀井製菓 株式会社
日本中国料理協会 愛媛県支部
今治明德短期大学

問い合わせ先

附属ハダカムギ開発研究センター
事務局 担当（垣原）

hbarley@agr.ehime-u.ac.jp
toshiko.11t23@gmail.com